

モニタリング結果報告書（平成25年度上半期）

施設
指定管理者
指定期間
施設所管課

湘南港
株式会社湘南なぎさパーク
H21.4.1 ～ H26.3.31
砂防海岸課 (藤沢土木事務所)

今期の指定管理者の管理運営状況（1～6の結果を踏まえた総合評価）

B

(総合評価の基準)

- A：極めて良好な管理運営状況である。
(「1 管理運営等の状況」を含むAが3つ以上で、CとDが1つもない場合)
- B：良好な管理運営状況である。
(Cが1つ以下でDがない場合)
- C：一部改善が必要な管理運営状況である。
(Cが2つ以上の場合。または、Dが1つの場合)
- D：抜本的な改善が必要な管理運営状況である。
(Dが2つ以上の場合)

<p>< 1 管理運営等の状況 > 管理運営業務については、定められた業務内容及び提案事業について、ほぼ良好に実施しており、B評価とした。</p> <p>< 2 収支状況 > ボートサービス業務の増による人員増に伴う人件費の増等があったが、修繕費が計画より少なく済んだことなどから施設維持管理費等が抑制でき、支出総額は計画予算の2.1%の微増に止まり、収支差額はプラスとなり、B評価とした。</p> <p>< 3 利用状況 > ヨット出艇数は、前年同期より多く、目標数を3%上回ったのでB評価とした。</p> <p>< 4 利用者の満足度 > 利用者満足度アンケート(詳細)は、下半期に行う。簡易アンケート用紙は、常時配架しておく方法にするよう指導する。</p> <p>< 5 苦情・要望等 > 駐車場料金の改定により、時間制料金の導入、港湾利用者と一般利用者の料金体系を別にしたため、料金に関する苦情が多かった。料金改定内容を丁寧に説明するなど理解を得ることに努めたことなどから、B評価とした。</p> <p>< 6 事故・不祥事等 > 施設利用承認事務で、軽易な事務処理誤りがあったが、事故防止に努めていることから、B評価とした。</p> <p>< 今後の方針等 > 提案事業の事業計画のより具体化を図ること、利用促進に関する事業の更なる拡大継続に努めてもらいたい。</p>

1 管理運営等の状況

評価

B

(評価の目安)

- A：事業計画、仕様書等の内容を上回る事業を実施した。
- B：概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施した。
- C：事業計画、仕様書等の内容のうち、一部の事業を実施していない。
- D：事業計画、仕様書等の内容のうち、半数以上の事業を実施していない。

(1) 事業の実施状況

	提案内容	実施状況等
1 (自主事業)	アクセスディンギー(小型のヨット)の普及団体と共同でヨット体験事業を行い、ヨットスポーツの普及・振興を行う。	アクセスディンギーフェスタの開催 実施日：平成25年5月11日、12日 参加人数：114人

	提案内容	実施状況等
2 (指定管理業務)	湘南港利用の促進 江の島ヨットハーバーの利用促進	江の島ヨットハーバーを会場とするヨットレース大会について、10大会に後援・協賛し、5大会に優勝杯（湘南なぎさパーク杯）を贈呈するなど、ヨットレース大会の誘致に努めている。
3 (自主事業)	湘南港利用の促進 利用者の利便向上	湘南港利用者が江の島島外への買出し等に利用できるよう、レンタル自転車（2台）事業を25年9月に開始した。利用料は海岸の美化のため、かながわ美化財団に寄付するなど、社会貢献に寄与している。
4 (自主事業)	湘南港利用の促進・広報 センタープロムナードの緑化事業 その他広報事業	センタープロムナードを中心に、関係団体と協力して緑化活動を実施している。また、緑化にあたっては、江の島在住の植木職の方にアドバイザーとして、助言をいただき進めている。 湘南港でのロケ撮影などの利用に協力している。 ヨットハーバーのオリジナルグッズの販売を行い、広報の一助とするとともに、売上額の1割を水難救済会に寄付するなど社会貢献に寄与している。
5 (自主事業)	開かれた港湾に向けたイベント 江の島と一体となったイベント・行事への協力	7月8日の江の島八坂神社天王際の神輿渡御を海から見ようイベントでは、指定管理者のレスキュー艇を提供したり、受付を担当するなど地域行事に参画し、好評を得た。 10月には、秋祭りがあり、夏祭り同様に参画、協力する予定。

(2) 月例報告書による確認状況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
4月	5月10日	6月5日	○	○	—	無	
5月	6月10日	6月27日	○	○	—	無	
6月	7月9日	8月7日	○	○	—	無	
7月	8月7日	9月17日	○	○	—	有	陸置施設利用承認事務について（通知）
8月	9月8日	10月2日	○	○	—	無	
9月	10月9日	11月11日	○	○	—	無	

※基本協定書上の月報等提出期限

翌月 の 10 日まで

2 収支状況

評価 **B**

(評価の目安)

収支計画（支出額）と比較して

- A：収支状況が良好である（収支差額のプラスが10%以上）。
 B：概ね計画どおりの収支状況である（収支差額がプラスマイナス10%未満）。
 C：計画と異なり、収支差額に10%以上20%以下のマイナスが生じている。
 D：計画と異なり、収支差額に20%を超える大幅なマイナスが生じている。

単位：千円

		収入額（自主事業収入は除く）				支出額		収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		うち納付金	
募集時の県積算額 (参考)					0			0
年度計画	前年度	112,286	0	0	112,286	108,616	0	3,670
	上半期	58,360			58,360	56,007		2,353
	下半期	53,926			53,926	52,609		1,317
	今年度	111,725	0	0	111,725	109,101	0	2,624
	上半期	58,068			58,068	55,798		2,270
	下半期	53,657			53,657	53,303		354
上半期実績	4月	0			0	6,377		▲ 6,377
	5月	12,199			12,199	6,863		5,336
	6月	10,582			10,582	11,864		▲ 1,282
	7月	9,947			9,947	8,748		1,199
	8月	11,158			11,158	8,508		2,650
	9月	14,182			14,182	14,603		▲ 421
	上半期合計	58,068	0	0	58,068	56,963	0	1,105
	対収支計画比	0.0%			① 0.0%	② 2.1%	③	2.0%
参考	前年度 上半期実績合計	58,360			58,360	55,469		2,891
	対前年度 上半期実績比				▲ 0.5%	2.7%		

※その他収入の内容 事業収入、補助金、助成金、寄付金、参加者負担金、預金利息、雑収入等から該当するものを記載

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	収支計画と異なる理由等
① 収入の増減（収支計画対比±10%以上）	×	該当なし
② 支出の増減（収支計画対比±10%以上）	×	該当なし
③ 収支差額のマイナス（上半期収支計画支出額対比）	×	該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
 基本協定において、県が負担することとしている修繕費等： 50万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	10,871	照明分電盤補修（1,249）ヨット係留施設関係補修（4,189）漁港区陥没補修（1,481）、駐車場精算機防護工（1,485）他
下半期		
合計	10,871	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

3 利用状況

評価 **B**

(評価の目安)

今年度上半期利用者数が、
目標対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

(目標利用者数等を設定していない場合、前年同期対比増減率で
A : 105%以上
B : 95%以上～105%未満
C : 85%以上～ 95%未満
D : 85%未満

(入所施設等定員がある場合、定員比で
A : 100%
B : 90%以上
C : 80%以上
D : 80%未満

	ヨット出艇数	前年同期出艇数	前年同期対比増減率
4月	1,433 艇	1,742 艇	82.3 %
5月	2,347 艇	2,129 艇	110.2 %
6月	3,589 艇	2,937 艇	122.2 %
7月	3,557 艇	3,068 艇	115.9 %
8月	4,164 艇	4,641 艇	89.7 %
9月	2,418 艇	2,235 艇	108.2 %
合計	17,508 艇	16,752 艇	104.5 %

	ヨット出艇数	前年同期数	目標数 (または定員数)	目標(定員) 対比増減率	前年同期 対比増減率
上半期計	17,508 艇	16,752 艇	17,000 艇	① 103.0 %	② 104.6 %
下半期計	— 艇	— 艇	— 艇	— %	— %
合計	17,508 艇	16,752 艇	17,000 艇	3.0 %	4.6 %

※目標値の設定の有無

設定している
 期間 半期ごと
 基準 前年度数値

その他の場合の期間
 その他の場合の基準

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 目標対比±5% (目標値対比増減率105%以上または95%以下)	×	該当なし
② 前年対比±5% (前年同期対比増減率105%以上または95%以下)	×	該当なし

<参考>

施設の最大利用可能人数

	係留施設	陸置施設	駐車場				合計
定員(1日あたりの延べ人数)	96	1,144	353				1,593
年間利用可能日数	320	320	365				
最大人数	30,720	366,080	128,845	0	0	0	525,645
半期	15,360	183,040	64,423	0	0	0	262,823

※複数の施設がある場合は個別に記入する。

4 利用者の満足度（アンケート結果）

評価 -

(評価の目安)

「満足」（4段階評価及び5段階評価の場合、上位2段階）と答えた割合が

- A：80%以上
- B：60%以上～80%未満
- C：40%以上～60%未満
- D：40%未満 又は（A～Cにかかわらず）「不満足」と答えた割合が50%以上
- ：今期は実施していない

	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い	合計	上位2段階の割合
総合満足度の回答結果						0	0 ()

※今年度の実施予定

※配布・回収件数

※実施方法

上半期 回

下半期 1 回

その他

配布 件

回収 件

回収率 %

リストから選択

リストから選択

リストから選択

リストから選択

5 苦情・要望等

評価 B

(評価の目安)

- A：要望等を積極的に把握して改善を行う等、サービス向上を図った。
- B：指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応した（苦情・要望等がない場合も含む）。
- C：指定管理者に起因する苦情・要望等があったが、適切に対応した。または、指定管理者に起因しない苦情・要望等があり、適切に対応していない。
- D：指定管理者に起因する苦情・要望等があり、適切に対応していない。

報告件数

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	簡易アンケート等	
上段：報告件数	60	0	0	0	0	60
下段：報告件数のうち所管課受付分	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

苦情・要望等への対応

該当あり

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他	駐車場料金及び出庫渋滞中の値上がり	料金改定の説明を行い、理解と協力をいただけるよう努めた。

※ 指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望等への対応を行ったものを記載。

6 事故・不祥事等

評価 **B**

(評価の目安)

- A : 事故・不祥事等を防止するために積極的に取り組み、事故等が発生しなかった。
- B : 軽微な事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した（事故等が発生していない場合も含む）。
- C : 事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した。または、軽微な事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。
- D : 事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。

発生状況及び対応状況

該当あり

発生日	事故等の概要	原因・問題点	指定管理者の対応状況・改善策等
6月	陸置施設の利用承認事務で、年度の欄のシステムへの入力誤り	入力誤りとチェック誤り。	入力内容及びチェック体制の強化を図った。

随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果等
()		
()		
()		